

平成28年度 事業報告

(公益財団法人日本エステティック研究財団)

I 事業報告(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

当財団は設立以来、エステティックの国民生活に与える影響の増大に鑑み、エステティックに関する調査研究を行うとともに、エステティックの業務の適正化を図ることにより公衆衛生の向上及び消費者の利益保護に寄与することを目的として公益目的事業を行っている。平成28年度の事業報告は、次のとおりである。

第1 理事会・評議員会に関する事項

1. 理事会(開催3回)

第10回理事会 平成28年5月27日(金) 14時30分～15時30分

於：東京都港区高輪3-26-33 TKP品川カンファレンスセンター カンファレンスルーム8E
理事総数15名、出席理事9名(定足数9名)、出席監事2名

- ・議題(1)「平成27年度事業報告及び附属明細書の承認」の件
- (2)「平成27年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件
- (3)「平成28年度定時評議員会の日時、場所、目的である事項」の件
- (4)平成28年度第1回職務の執行状況報告

第11回理事会 平成28年6月22日(水) 11時00分～11時30分

於：東京都港区高輪3-26-33 TKP品川カンファレンスセンター カンファレンスルーム8E
理事総数16名、出席理事11名(定足数9名)、出席監事3名

- ・議題(1)理事長、副理事長、専務理事及び常務理事の選定の件
理事長(代表理事) 関東裕美
副理事長(業務執行理事) 中井一士
専務理事(業務執行理事) 神田金弦
常務理事 大森利夫 川中凱雄 久米健市 吉井真人

第12回理事会 平成29年3月22日(水) 10時00分～10時45分

於：東京都港区高輪3-26-33 TKP品川カンファレンスセンター カンファレンスルーム8E
理事総数16名、出席理事12名(定足数9名)、出席監事1名

- ・議題(1)「平成29年度予算書等の承認」の件
- (2)平成28年度第2回職務の執行状況報告

2. 評議員会（開催1回）

第5回評議員会 平成28年6月22日（水）10時00分～10時45分

於：東京都港区高輪3-26-33 TKP品川カンファレンスセンターカンファレンスルーム8E

評議員総数9名、出席者9名（定足数5名）、出席監事3名

・議案（1）議長の選出の件

柳澤健一郎評議員が議長に選出された

（2）議事録署名人（1名）の選出の件

柳田照穂評議員が議事録署名人に選出された

（3）「平成27年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認」の件

（4）「平成27年度事業報告及び附属明細書」の内容報告

（5）「役員（理事、監事）及び評議員の選任」の件

理事 江端ひとみ 大森利夫 川中凱雄 神田金弦 関東裕美 久米健市

佐藤豊人 舘田一博 中井一士 中野竹治 原恒子 藤村博之

松岡萬里野 宮崎元伸 山形正喜 吉井真人

監事 金谷政徳 渋谷建一 二川哲男

評議員 滝川睦子

第2 常務理事連絡会議に関する事項

1. 平成28年度第1回会議：平成28年11月11日（金）於：当財団事務所

第10回エステティック学術会議（平成28年9月13日開催）結果及び第11回学術会議の準備、本年度事業の進捗状況、賛助会員の入会希望等に関する意見交換等を行った。

2. 平成28年度第2回会議：平成29年2月3日（金）於：当財団事務所

平成29年度事業計画・収支予算、基本財産の保管状況等及び次回理事会の議案準備等に関する意見交換等を行った。

第3 エステティックに関する調査研究、業務の適正化及び技能向上のための研修等に関する事業

1. 調査研究事業に関する事項

（1）身体危害防止に関する解説書

独立行政法人国民生活センターに寄せられたエステティックの危害情報及び国の関連科学研究成果をもとに、皮膚障害と熱傷の防止及び危害発生時対策に必要な知識について、エステティシャンを対象とした解説書の取りまとめを行い、「あつてはならない健康被害～安全な施術をするために知っておきたい皮膚の知識～」として発行した。

（2）エステティックに関する消費者の健康被害を防止するための調査研究

平成28年9月12日（火）於 TKP品川カンファレンスセンター

長い実務経験を持ち、技術者の指導も行っているエステティシャン6名と顧客の身体的背景や健康被害の回避、技術者の教育について意見交換を行った。

（3）エステティック施術が身体に与える影響についての研究

「エステティシヤンの腰痛防止対策」(一般社団法人日本エステティック協会との共同研究) 昨年度より実施している、エステティシヤンの健康や生産性に支障をきたす恐れがある腰痛対策について、腰痛は、業種により職業的な健康阻害要因とされ社会的に対策が講じられている問題でもあり、エステティックにおいても早急に取り組むことが望ましいと判断し、共同研究の複数年課題とした。

本年度は、エステティシヤンの74.2%が腰痛に悩まされている実情を踏まえ、その対策の一環となる施術姿勢へのアドバイスや一般的な腰痛予防エクササイズに関する啓発資料を作成した。第11回エステティック学会にて発表予定。

(4) 倫理審査委員会関係

平成28年度厚生科学研究費補助金事業の研究代表者関東裕美より、当財団あて被験者に関する倫理審査依頼があり、倫理審査委員会委員長大原國章以下5名により書面審査が行われ承認された(平成28年9月20日)。

(倫理審査委員会委員)

委員長	大原 國章	前国家公務員共済組合連合会虎の門病院副院長
委員	伊藤 正俊	東邦大学医学部皮膚科学講座名誉教授
委員	金田 充男	弁護士(東京弁護士会)
委員	中井 一士	公益財団法人日本エステティック研究財団副理事長
委員	松岡萬里野	一般財団法人日本消費者協会理事長

【審査の要点】

次の5題について被験者の施術及び調査の前後における心身への影響について倫理審査を行うものであった。

- ①RF機器皮膚安全性試験
- ②フェイシャルスキンケアの皮膚に対する影響試験
- ③エステティックサロンにおける健康被害に関するアンケート調査
- ④エステティック施術の安全性向上のためのアンケート調査
- ⑤エステティックサロンの衛生管理に関する実態調査

2. エステティック業務の適正化事業等に関する事項

(1) エステティック衛生管理登録店制度委員会関係

本年度は、「エステティックの衛生基準修得のためのeラーニング」に関する見直し、改善等の懸案事項がなかったことから委員会は開催していない。

(2) エステティック業標準契約書登録店制度関係

「特定商取引に関する法律」を遵守した適正な契約をエステティックサロンが自ら率先して準備、提案することにより消費者の利益の保護が図れるよう支援した。

①標準契約書採用登録店数

区 分	平成27年度末	平成28年度末	
		減	計
登録店数	253	16	237

②解説エステティック・サービスの契約Ⅰ・Ⅱ及びエステティックサービス契約書等を頒布した。

③一般消費者、営業者及び行政等からの契約書約款の解釈、施術内容等の相談に応じ、助言等を行った。

3. 教育研修事業に関する事項

(1) エステティック学会議

①第10回学会議(会頭:川中凱雄常務理事)プログラム委員会(平成28年4月13日)で企画し、実施した。

開催日:平成28年9月13日(火) 13:00~17:00

開催場所:東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1国際展示場)

テーマ:美と健康への貢献~エステティック~

参加者:110名

後援:厚生労働省

協力:全国理容生活衛生同業組合連合会、全日本美容業生活衛生同業組合連合会
一般社団法人日本エステティック協会、一般社団法人日本エステティック業協会

平成28年4月1日現在

委員	関東 裕美	東邦大学医療センター大森病院皮膚科臨床教授
委員	伊藤久美子	一般社団法人日本エステティック協会理事
委員	川中 凱雄	一般社団法人日本エステティック業協会理事長
委員	原 恒子	全日本美容業生活衛生同業組合連合会副理事長
委員	山崎 健夫	全国理容生活衛生同業組合連合会常務理事

②第11回学会議(会頭:吉井真人常務理事)

第1回プログラム委員会開催 平成29年3月22日(水)

委員	関東 裕美	東邦大学医療センター大森病院皮膚科臨床教授
委員	久米 健市	一般社団法人日本エステティック協会理事長
委員	酒井 三未	一般社団法人日本エステティック業協会
委員	原 恒子	全日本美容業生活衛生同業組合連合会副理事長
委員	山崎 健夫	全国理容生活衛生同業組合連合会常務理事

(2) エステティックの衛生基準に関する研修

「エステティックの衛生基準の修得のためのeラーニング」

本eラーニングは、平成22年度に運用開始した継続事業であるが、今年度は受講者に

対する受講機会の利便性を考慮し、従前の下半期6カ月運用を拡大し通年実施した。

- ・開講期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日
- ・PR方法 HPへの掲載、受講申込案内書の配布、業界紙等への掲載
- ・受講資格 制約なし
- ・修了（合格）基準の設定 出題50問中90%以上の正答
- ・受講料 3,000円（再受講料 1,500円）
- ・本年度の実績

区 分	申込者数	合格者数		不合格者数	未受講者数
		初 回	再受講		
平成28年度	642	554	29	21	38
平成22～27年度	61	16	0	9	36

- ・平成22年度運用開始以降の修了者数

22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	累 計
125	122	236	611	1,612	815	599	4,120

4. 啓発広報事業に関する事項

- (1) 本年度の調査研究事業で取りまとめた「あつてはならない健康被害～安全な施術をするために知っておきたい皮膚の知識～」を書籍として発行（平成28年6月）した。
- (2) ホームページ掲載情報の更新及び「グリコール酸の毒物指定」「エステサロン等でのHIFU機器による施術でトラブル発生！－熱傷や神経損傷を生じた事例も－」についてHPに掲載するとともに業界関係者へ情報提供した。
- (3) 「エステティックの衛生基準」（第3版）の頒布
- (4) 「エステティックサロンの衛生管理ハンドブック」の頒布
- (5) ニュースレターの発行（賛助会員、関係団体及び業界報道関係等へ提供）
 - ・平成28年4月 平成28年度事業計画等の報告
 - ・平成28年9月 第10回エステティック学術会議報告
- (6) 一般社団法人日本エステティック協会より技術者教育に資する目的で次の依頼があり、これに協力した。
 - ①月刊会報誌「エステティックのギモンを解決」欄への寄稿
 - ②関連法規
- (7) 協賛名義の使用許可

ダイエット&ビューティーフェア2016(平成28年9月12～14日於東京ビッグサイト)
 主催：UBMメディア株式会社より申請があり、その開催趣旨が有意義であると認められたのでこれを許可した。

第4 賛助会員に関する事項

区 分	平成27年度末	平成28年度末			
		入 会	退 会	計	会員口数
賛助会員数	13	0	0	13	99

第5 決算期末日の役員等に関する事項

1. 評議員：9名（全員非常勤）
2. 役 員：理事16名 監事3名（全員非常勤）
3. 職 員：3名（非常勤1名 常勤2名）

第6 行政庁への報告等に関する事項

1. 平成28年6月30日 平成28年度事業報告等に係る提出書の提出
2. 平成28年7月19日 変更届出書の提出（理事3名、評議員1名の異動）
3. 平成29年3月27日 平成29年度事業計画等の提出

II 事業報告の附属明細書

平成28年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項（法人法施行規則第34条第3項）」の該当事項なし。

（以上）